

レベル：初級・中級

領域：「領域共通」

医療の他、どの領域の方も
ご参加いただけます

平成 28 年度

一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO. 36 精神分析・人間性心理学からの統合的認知行動療法 -心理療法の補完関係と久保田の 3 step モデル-

講座の内容：医療現場を中心に認知行動療法（CBT）ニーズが高まっています。しかし、他のオリエンテーションを持つ臨床心理士には戸惑いもあるようです。また、CBT に偏った訓練を受けた若手は「現場ではマニュアル通りに展開しない」と戸惑うようです。

認知療法は精神分析のアドバンスな技法として開発されたので、実は精神分析的な基盤の上に成立しています。またロジャースとスキナーの論争から CBT と人間性心理学の接点も明らかになっていますが、あまり語られる機会もないようです。

この講座は精神分析、人間性心理学、CBT がそれぞれどのように補完的なのか、精神科医の故久保田亮の 3 step モデルをもとにワークと事例を通して体感し、CBT を「より科学的に、より人間的に」実施するための講座です。ご自身のセラピーに深みを加えたい方、統合的心理療法を目指す方、CBT や心理療法の初学者にもおススメです。

講師：杉山 崇（ 神奈川県大学 ）

日時：平成 28 年 11 月 13 日（日） 10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-27-8 202 号室（財）日本心理研修センター研修室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 50 名

参加費：社）日本臨床心理士会 会員 5,000 円
臨床心理士 非会員 8,000 円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る） 3,000 円

ポイント：2

申し込み方法：日本臨床心理士会 WEB ページよりお申込みください。

